

平成22年(第54回)交通文化賞受賞者名簿

平成22年11月30日

国土交通省

職 名	ふりがな 氏名(年齢)	功 績 概 要	現 住 所
富山市長	もり まさし 森 雅 志 ( 58 )	日本初の本格的LRTとなる富山ライトレールを公設民営により整備するなど、公共交通活性化を軸としたコンパクトで持続可能なまちづくりを提唱し、全国地方都市の先駆的モデルとなる取り組みに尽力した	富山県富山市
株式会社ドーンデザイン研究所代表取締役	みとおか えいじ 水 戸 岡 鋭 治 ( 63 )	地域の伝統的な美を巧みに取り入れた話題性の高い数々の鉄道車両をデザインすることにより、公共交通移動空間における文化の創造に尽力した	東京都板橋区
日本アイ・ビー・エム株式会社名誉相談役	しいな たけお 椎 名 武 雄 ( 81 )	羽田空港再拡張事業工法評価選定会議の座長として、羽田空港新滑走路の建設工法を客観性及び透明性をもって選定し、世界でも類を見ない栈橋・埋立方式の構造を採用した国家事業を完成に導くなど、航空及び交通社会資本整備の発展に寄与した	東京都港区
東レ株式会社特別顧問	いいじま ひでたね 飯 島 英 胤 ( 75 )	羽田空港再拡張事業工法評価選定会議の座長代理として、また、羽田空港新滑走路建設工事に係るコスト縮減検討委員会の座長として、計画段階から施工段階まで一貫してコスト縮減及びその管理に尽力し、世界でも類を見ない栈橋・埋立方式の構造を採用した国家事業を完成に導くなど、航空及び交通社会資本整備の発展に寄与した	東京都杉並区
中央大学研究開発機構教授	いしはら けんじ 石 原 研 而 ( 76 )	羽田空港新滑走路建設工事に係る技術検討委員会の座長として、度重なる高度な技術審査を実施し、世界でも類を見ない栈橋・埋立方式の構造を採用した国家事業を成功に導くなど、航空及び交通社会資本整備の発展に寄与した	神奈川県横浜市青葉区